

武漢・中国地質大学 訪問報告

2012年3月22日 山田 健

3月15日～18日にかけて、中国地質大学の招きに応じて先方のチョモランマ登山の壮行に行ってきましたので報告します。

なお、当初16日に予定されていた、「新聞发布会」(記者発表会)は19日に延期になったとのことで、対外的なイベントは滞在中に行われませんでした。

従って、中国登山協会のメンバーには会えませんでした。19日には王勇峰が来るとのことでした。

15日に武漢空港で、別途上海からくる居谷さんと通訳の許艶華さんと合流し、大学へ。董さん、牛さん、趙さん、デチン、ダクタ、袁君などが迎えてくれました。

16日、午前中に董さんと次回合同登山について意見交換。2015年ごろに再度合同登山をすることで基本的に異論はない。昼食時、おなじみのXing 副校長に学長賀詞と土産の油絵を渡す。あいかわらず、白酒の無理強いに山田は閉口したが、居谷さんは酒好きがばれたようでした。

夜はXing 副校長の前任の楊前副校長(初対面)のもてなし。こちらの方は紳士でした。

17日朝、上海へ移動。午後上海を居谷さんと6時間くらい歩き回って、豫園、新天地、南京路、外灘など。

18日、龍華寺を見物して居谷さんと分かれて空港へ。

なお、チョモランマ成功の時には「慶功会」(祝賀会)を行うのでまた来てほしいとのこと。



チョモランマ登山隊員達



日中友好の峰 Lopchin6805m:山田健作の油絵をを Xing 副校長へ



居谷神戸大学山岳会会長代行より Xing 副校長へ学長祝辞を手渡す



宴会にて趙さん、牛さんと



居谷さん専属の通訳、許さん(27歳)